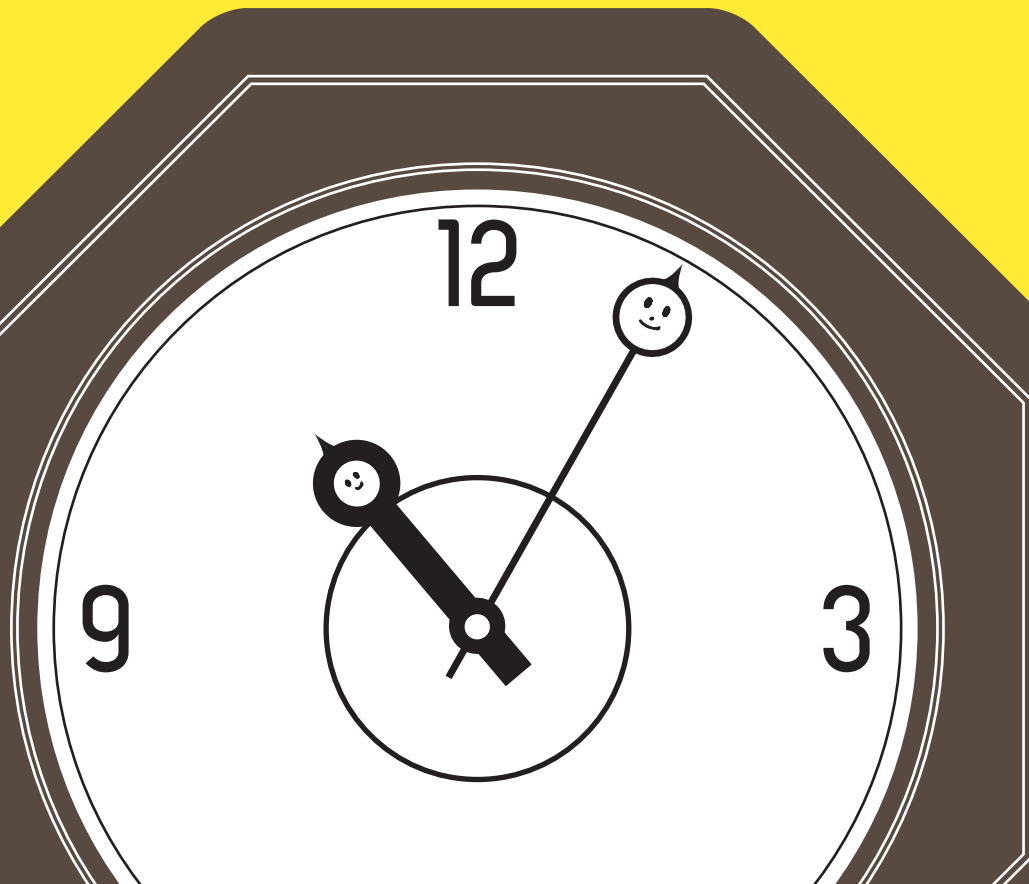




<http://mediatoy.web.fc2.com/>



ちょうしん たんしん  
**長針と短針**  
さく 作：メディアおもちゃ




はじめまして。

わたしたちはメディアおもちゃをつくる<sup>しゅうだん</sup>集団だよ。

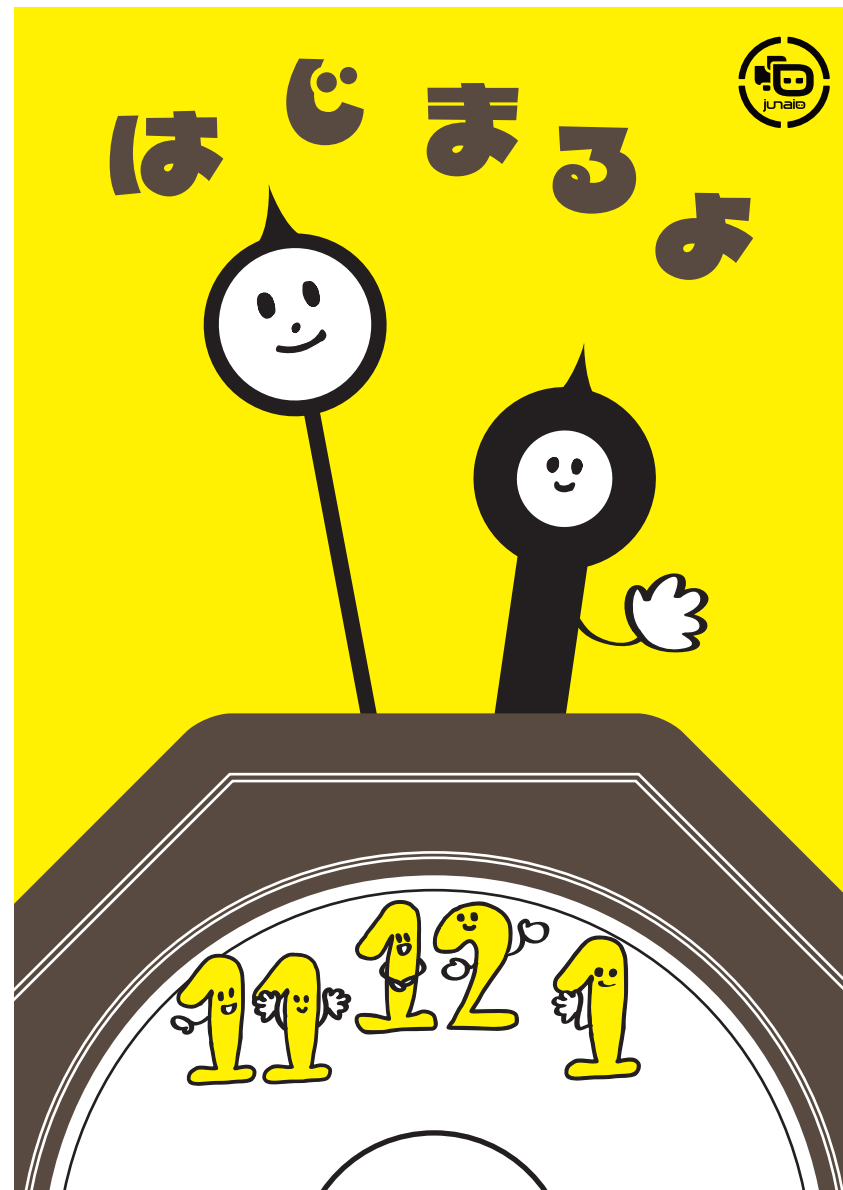
<sup>こんかい</sup>今回は<sup>だいいちだん</sup>第一弾として、ARを使った<sup>つか</sup>絵本<sup>えほん</sup>をつくりました。

「junaio」というスマートフォンアプリを使って<sup>よ</sup>読んでね。

- ① iPhone の人は App Store  を、  
Android の人は マーケット  を、<sup>ひら</sup>開いてください。
- ②  で<sup>けんさく</sup>検索してください。
- ③ このアイコンのアプリは<sup>み</sup>見つかりましたか？  
インストールしてください。 
- ④ インストールが<sup>かんりょう</sup>完了したら、アプリを<sup>きどう</sup>起動してください。
- ⑤ junaio で  と<sup>けんさく</sup>検索してください。
- ⑥ 「The Clock Hands」という  
タイトルの横にあるボタンを  
タップしてください。  
スキャンモードが始まります。 

- ⑦  このマークがあるページをスキャンして<sup>よ</sup>読んでね。

それでは、この<sup>がぞう</sup>画像をスキャンしてみよう！レッツトライ！



オープニングムービーは<sup>み</sup>見れたかな？  
それでは、はじまりはじまり！ →

「ぼくは短針くん。

ぼくには友達があります。

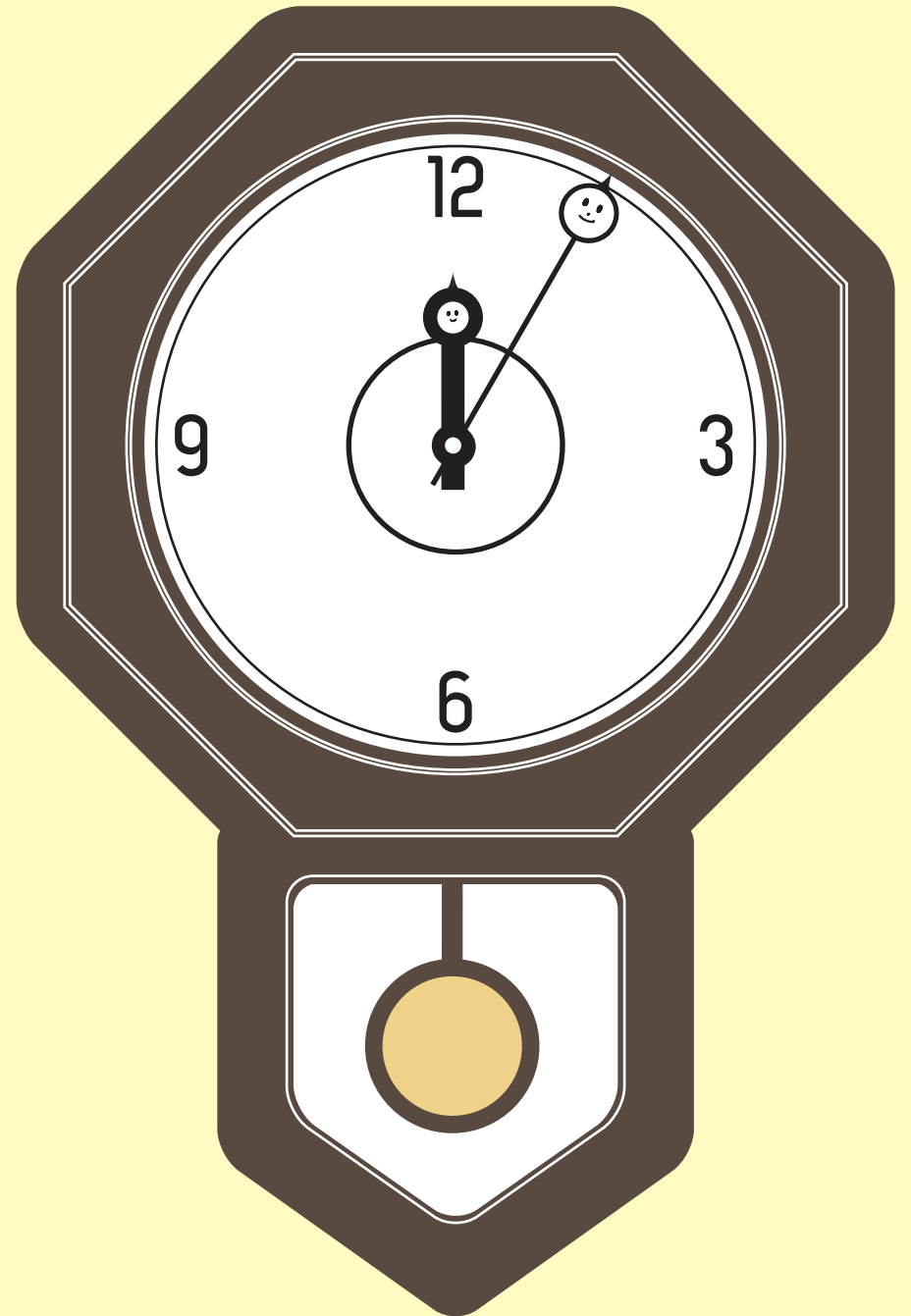
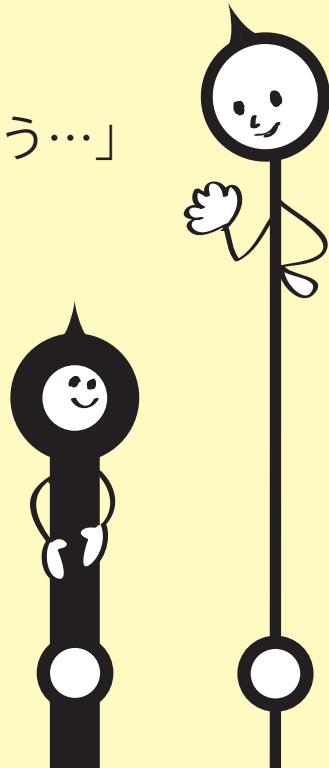
大きくて、速くて、かっこいい長針くん。

ぼくが時計を1周する間に、

12周もする長針くん。

ぼくはなんでこんなに

ノロマで小さいんだらう…」



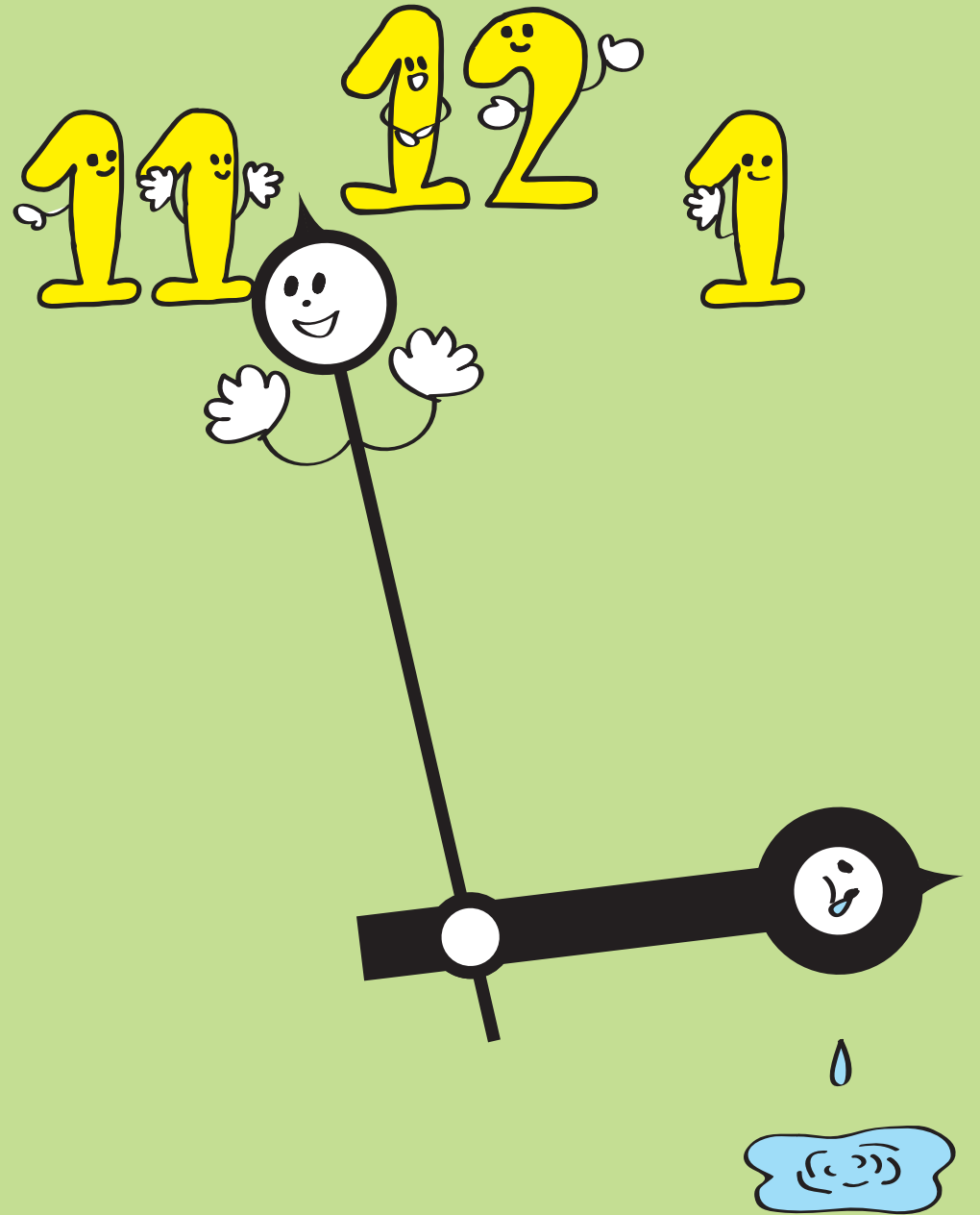
すうじのみんなからも

ちょうしん  
長針くんは人気です。

11さん「ちょうしん  
長針くんステキ！」

12さん「わあー！もうすぐぼく  
たちにも来てくれるよ！」

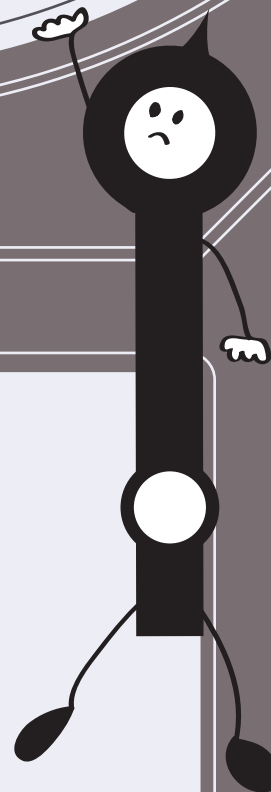




ちい たんしん  
小さい短針くんは  
いつもみんなを遠くから見つめる  
ことしかできません。

「ぼくはここにいていいのかなあ？」

6

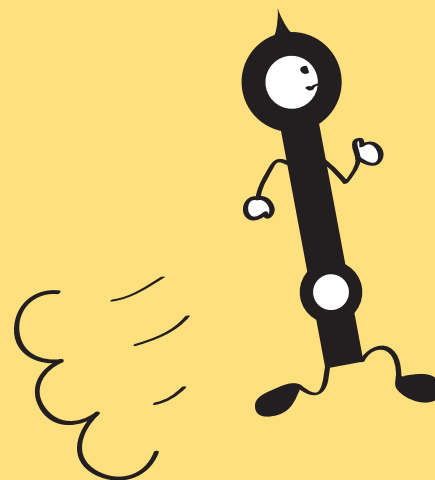
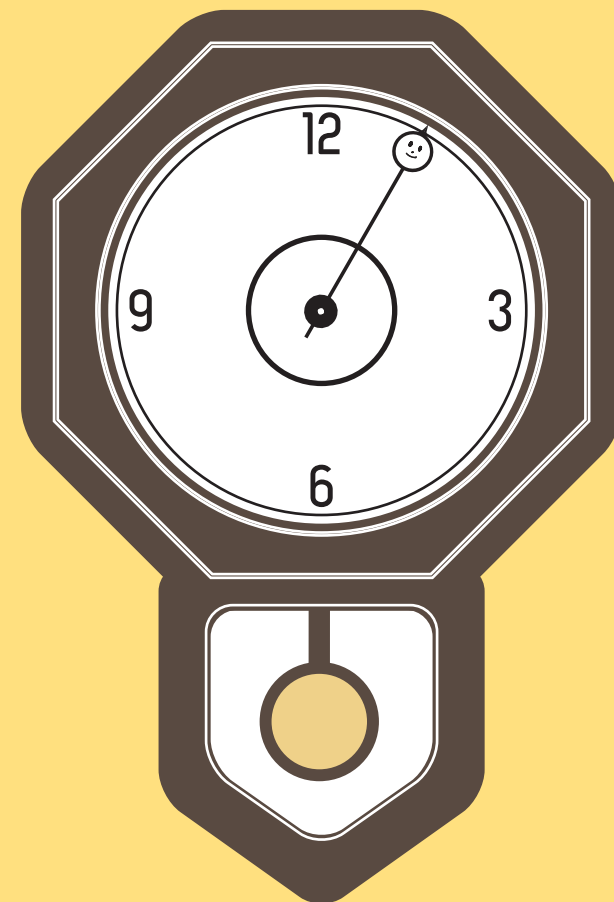


たんしん けっしん  
短針くんは決心しました。  
「よし！<sup>いま</sup>今だ！」



6くん「たんしん  
短針くん！  
どこ行くのー??」

たんしん  
短針くんがあわてて時計の中に  
かえ  
帰ってきました。



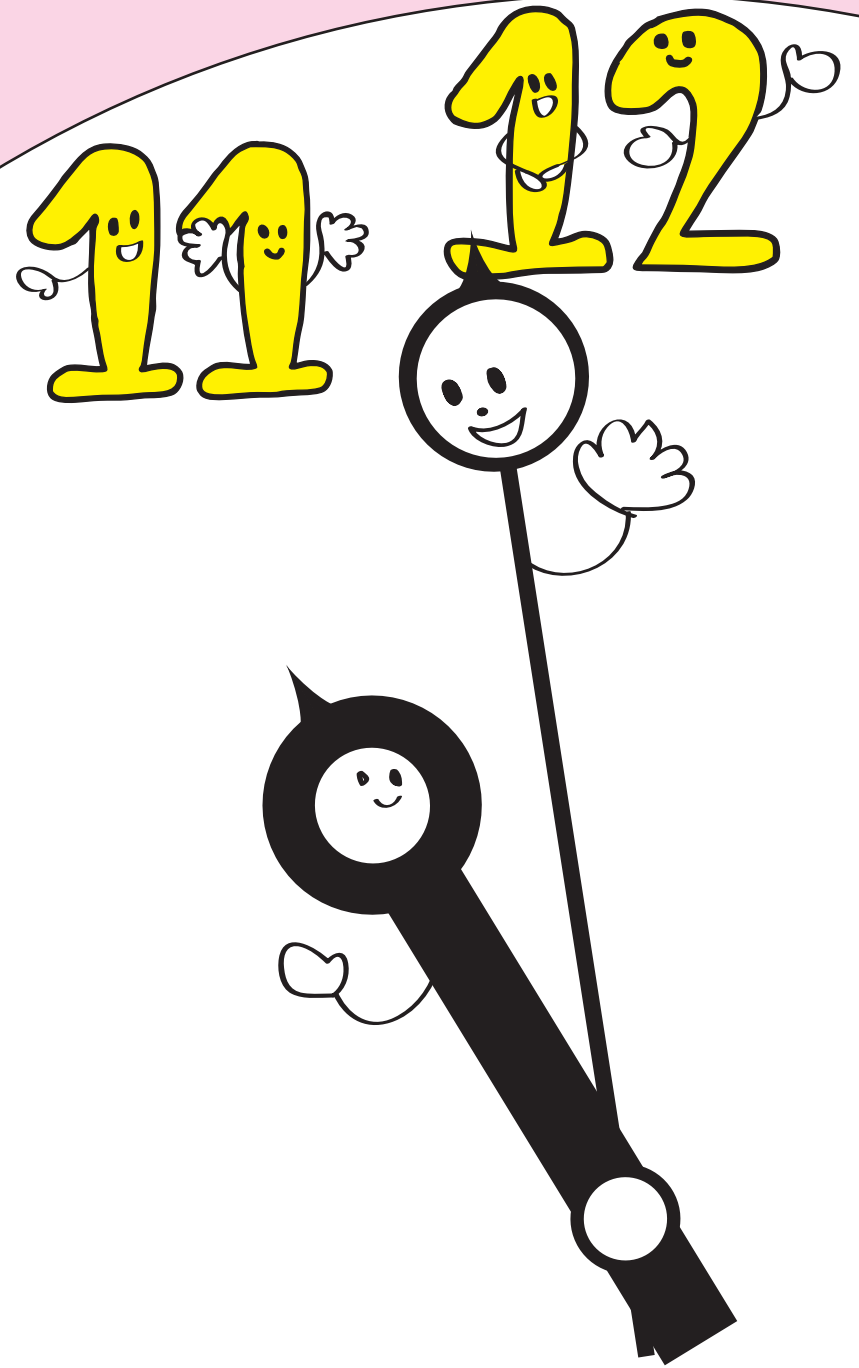
ちょうしん  
長針くん「おかえりたんしん  
短針くん!

ま  
待っていたよ。君がいないと

じかん  
時間がわからなくなって

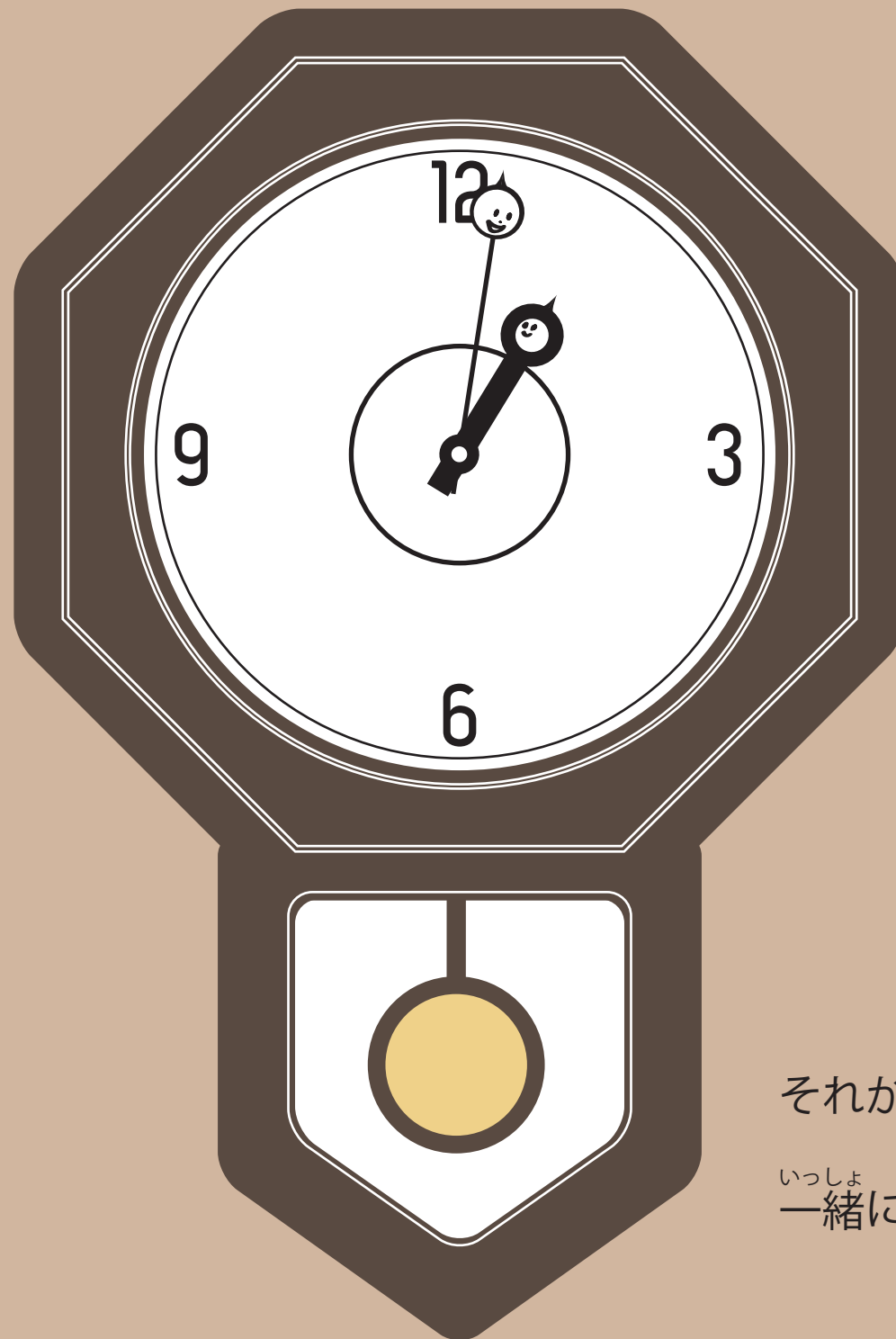
みんながこま困っちゃうんだ。

ぼくだけじゃだめなんだよ。」





「うん、ごめんね。」



それからふたりはいつまでも

いっしょ とき きざ つづ  
一緒に時を刻み続けました。

おわり